

コロナ感染症が広がりつつあります。学校では徹底して対策をとっていきます…

## ★行事や取組を中止や延期にする場合もあります

保護者や子どもたちに広がってきている新型コロナウイルス感染症です。現在は学年閉鎖や学校閉鎖の状況まで広がってはいませんが、濃厚接触者となったり家族の状況を配慮したりで学校を休む(いづれも出席停止)子どもたちが増えてきています。

2月はPTA行事など大事な取組が多い月ですが、中止や変更が予想されます。状況をみながらの判断となります。保護者の皆様にはたいへんご迷惑をおかけしますがご理解、ご協力をお願いいたします。※2/24期末PTAは中止いたしました。

## ★1/27 新1年生入学説明会を行いました



令和4年度入学の新1年生入学説明会を体育館で実施しました。換気を十分にしたためにひんやりとする体育館になりましたが、本校の説明を熱心に聞いていただきました。例年だと5年生の児童は、保育園や幼稚園の子どもたちと校内を案内したり遊んだりなどの活動ができていたのですが今回は中止としました。

しかし、何かできることはないかと考えた5年生は「手作りのメッセージカード」を作成してくれました。当日の会場準備の時、保護者席の上に思いを込めて丁寧にカードを置いている姿がありました。5年生の皆さんありがとう！

入学後の新しい出会いに期待したいですね…

## ★4年生 車いす体験から

4年生は総合的な学習の中で車いす体験を実施しました。「みんなが安心して暮らすことができるために自分や自分たちにできることを考えよう…」という目標達成のために一人一人が真剣に学習に挑んでいます。この学習を通して、介助者の基本や車いす利用者の困難さなど今まで気づかなかったことをたくさん学んだことでしょう。自分にできることをこれからも考え続け、実践できる人になってほしいですね。



いろいろな困難さを感じる…



## 飼い続けて学ぶもの…



飼育委員会の子どもたちが、毎日やさしくお世話をしているうさぎたち。中には生まれて日が浅い小さな子うさぎもいます。見てもとてもかわいいものです。しかし以前の学校で、増えすぎるうさぎに手を焼いてどう対処するか…と思案する時がありました。もちろんこれはうさぎではなく飼う側に責任があります。

みなさんはどう考えますか？そんなことを含めると、学校の飼育動物から学ぶことがたくさんあります。

毎日のエサやりから始まって、排泄物の処理、誕生や病気・死別への対応等、さまざまなことについて手を抜くことが出来ないものでしょう。また直接触れながら命あるものの生き方への理解を深めていくとも言われています。

飼育委員会だけでなくたくさんの子どもたちが“学びの機会”を生かしてほしいものです。  
※参考文献「学校における望ましい動物飼育のあり方」日本初等理科教育研究会